

平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月4日(土)

【男子】1回戦 富士北麓公園体育館 Bコート 第4試合

県立吉田 (山梨)	90	$\left. \begin{matrix} 19 & - & 35 \\ 13 & - & 32 \\ 26 & - & 20 \\ 32 & - & 21 \end{matrix} \right\} 108$	船橋市立船橋 (千葉)

県立吉田

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	五味 慎也	8	1	1	2	6	1	2	2	0	2	2	4	4	0	3
5	勝俣 俊也															
6	渡邊 雄基															
7*	池谷 晋侍	26	7	16	1	4	3	3	1	1	1	2	2	0	1	
8	渡邊 駿															
9	渡辺 実															
10	渡邊謙志郎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
11*	渡辺 将成	6	2	9	0	1	0	0	5	0	2	2	1	4	0	2
12	飯野 忠将	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	3	3	0	1
13	奥脇 陽介	12	2	4	3	8	0	0	0	4	5	9	1	3	1	1
14*	柏木 亮太	22	4	8	3	14	4	7	4	2	7	9	3	3	0	1
15*	岩村 岳	16	0	0	5	12	6	8	4	4	5	9	1	3	1	1
16	若林 漢一郎															
17	庄司 拓未															
18	荒井 翔陽															
HC	細田 智彦/TEAM									1	0	1				0
合計		90	16	38	14	45	14	20	17	14	29	43	15	20	2	10

*スターティングメンバー

確率 42.1% 31.1% 70.0%

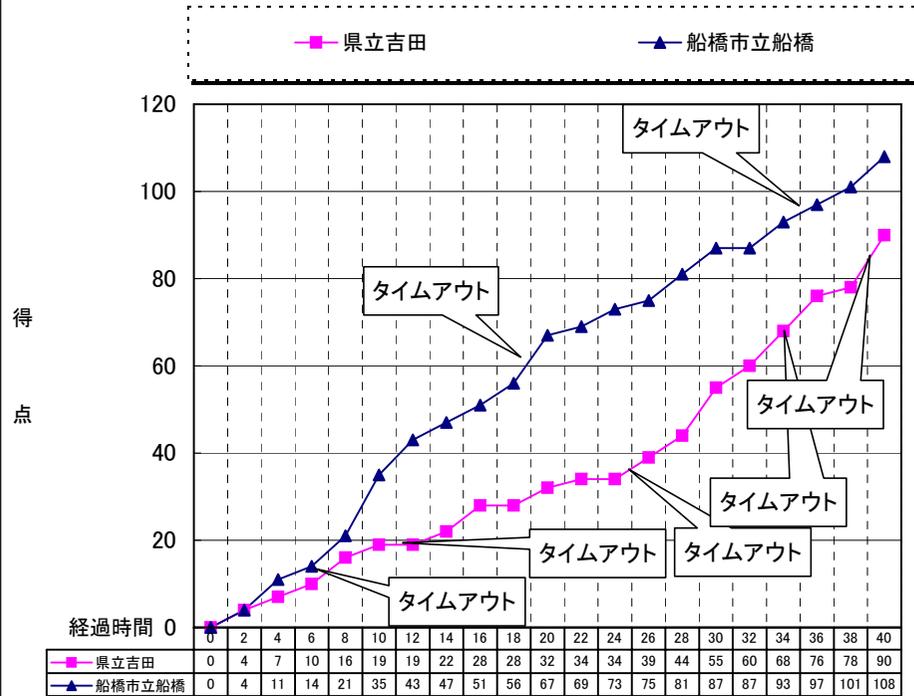
船橋市立船橋

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	西鶴 大輔	8	0	1	4	5	0	0	2	0	3	3	1	1	0	2
5*	石井 竜也	11	1	1	3	4	2	2	1	2	6	8	0	0	3	0
6	貝塚 祥平	4	0	4	2	3	0	2	2	0	4	4	0	0	0	1
7*	古牧 昌也	15	2	4	3	4	3	3	1	0	1	1	0	0	1	1
8	西村 章吾	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
9	松村 海翔	7	0	0	3	4	1	2	0	1	2	3	0	0	0	0
10	釜石 将紀	2	0	0	1	2	0	0	0	2	2	4	0	0	0	0
11	中谷 健	11	0	0	5	6	1	3	3	0	3	3	0	0	1	1
12*	田代 将也	10	0	0	5	6	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0
13	内山 泰杜	6	0	0	3	4	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0
14	山本 大貴	22	0	1	11	15	0	0	4	2	2	4	0	0	0	1
15	脇黒丸一輝	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
16	山崎 豊	2	0	2	1	2	0	0	2	0	6	6	0	1	0	1
17*	山本 健太	8	0	0	3	3	2	2	0	1	1	2	0	1	1	0
18	川口 大地	2	0	0	1	2	0	0	3	3	1	4	0	0	1	2
チーム	近藤 義行/TEAM									2	0	2				5
合計		108	3	15	45	64	9	15	21	14	32	46	1	5	7	16

*スターティングメンバー

確率 20.0% 70.3% 60.0%

2分毎による得点の推移



戦評

両チームハーフコートマンツーマンでのスタート。開始から吉田のファウルが目立つ。主導権を握ったのは市立船橋。ディフェンスからのファストブレイクでバランス良く加点していく。吉田も⑩を中心に攻撃するが、カバリングの速い市立船橋のディフェンスを攻めきることができず、3:40には13-18で吉田のTO。その後、吉田⑮が4つ目のファウルをしてしまう。そのまま19-35で1Q終了。2Qでも市船⑬、⑦を中心に足を生かしたブレイクで19-41に離す。たまたま吉田TO。吉田も⑭、⑪が切り崩すもリングに嫌われる。しかし、6:30から⑦の3Pから連続で⑩と⑭も3Pを決めていく。しかし、市船のアップテンポなブレイクを止めることが出来ず、32-67で2Q終了。3Qでは、両チーム得点が入らない中、先に動いたのが市船。メンバーを5人交代し、ゲームの展開が速くなる。吉田も⑭、⑬が3Pを連続で決めてじわじわと詰め寄る。4Qでは、市船の攻撃が長く続き、吉田がリバウンドを取れない。7:00を過ぎたあたりから吉田も⑬、⑦が3Pを決めるが、市船の⑭の高さのあるリバウンドやブロックショット、インサイドの活躍があり90-108でゲーム終了。

主審 針生 淳男

副審 眞 榮 喜 工

記入者 西原 哲 大